^{様式1} ちょっと自慢の公民館活動						
		市町	名	西予市		
		公民館等名		大和田地域づくり活動センター		
				公民館と同等施設		
		連絡先(Tel)		0894-72-1185		
		ホームページアドレス				
		SNS				
事業 公縣	2 地域づくり	事業 夕	「大和田のうた」作成事業			

事業分野	2 地域づくり	事業名	「大和田のうた」作成事業					
趣旨・目的	うた作りを通じ、地域愛や一体感を醸成する。 							
対象	地域住民			参加人数	100名			

〈事業内容〉

1 概要

大和田地区は旧大和田小学校(現在は廃校)の学校区域で形成されている地域で、現在は「大和田」という行政区になっていますが、それまでは異なる行政区の4地区が入り組んで複雑な成り立ち方をしていた地域です。近年では、旧大和田小学校の廃校や新型コロナウイスル感染拡大による長引く自粛生活などの影響で住民相互が顔を合わせる集いの場が失われ、地域住民にとって「大和田」という意識が年々希薄になっている状況でした。

当事業ではそのような状況下の大和田地域において、地域住民が親しみやすく身近に 大和田の魅力を感じることができる手だてとして地域のうた作りに着手。うた作りを通 じた地域の一体感の醸成を目指しました。

2 ワークショップを通じた地域一体となってのうた作り

まず、作曲や楽器の演奏ができる地域人材を活用してメロディや演奏など、うたの基礎となる部分を制作しました。令和4年11月には第1回目のワークショップを開催し、35名の参加者と一緒に大和田地域に関するキーワードなどを抽出して歌詞作りを進めました。令和5年3月には第2回目となるワークショップを開催し、47名の参加者とともに歌声のレコーディング作業を行い、「大和田のうた」が完成しました。



【第1回ワークショップの様子】

3 今後の展開について

今回完成した「大和田のうた」は公民館に保管されていた思い出の写真とともにスライドショーを作成し、Youtubeで公開しています。また納涼祭や交流事業などイベントでのBGMとしても活用し、「大和田のうた」がより定着するよう取り組みを進めています。

令和5年度においては、歌詞に登場する大和田の風景や行事などを撮影し、プロモーションビデオを作成します。また、愛媛大学社会共創学部と連携したうた作りによる地域づくり研究も進んでいます。

地域住民はもとより、地域内外へもこの「大和田のうた」を通じて大和田地域の魅力を発信し続けて行きます。



【第2回ワークショップの様子】



【大和田のうた QRコード】